

# 「栃木県営都市公園における民間活力導入に係る基本構想」概要及び策定までの流れについて

令和4(2022)年7月26日  
県土整備部都市整備課

## 1 基本構想策定の背景と趣旨

- (1) 緑地保全、レクリエーション空間や子育ての場、防災機能等に対応すべく、都市公園を整備・運営
- (2) 「県土づくりプラン2021」の成果指標として令和7(2025)年度「年間利用者数500万人」を掲げているが、近年、450万人前後の横ばいで推移（新型コロナウイルス禍を除く）
- (3) ①～④に掲げた課題改善や魅力向上等を図るため、民間活力を効果的・効率的に導入する指針として基本構想を策定
  - ① 都市公園施設の老朽化
  - ② 新たなニーズへの対応
  - ③ 地域の魅力や資源を生かした活性化
  - ④ 公園管理者の財政負担軽減

## 2 基本構想策定までの流れ

11/2	① 外部委員会※（意向調査方法等に対して意見徴収）
11/24～12/12	意向調査（実現可能性やアイデア提案に関する民間事業者への聞き取り）
12/9	栃木県議会県土整備委員会報告（基本構想策定の流れ等）
2/18	② 外部委員会※（意向調査結果に対して意見徴収）

令和3(2021)年度

令和4(2022)年度

7/6 ③ 外部委員会※（基本構想(案)に対して意見徴収）  
→ 基本構想 策定

※ 外部委員会：栃木県都市公園民間活力導入基本構想策定委員会

## 3 基本構想概要

民間活力による都市公園の魅力向上を図るため、民間活力導入に係る「目指す公園像」等を整理

### 基本構想

コンセプトとの整合性  
公園利用実態との適合  
公園の課題への対応  
地域との連携・地域への貢献  
民間事業者の求める市場性

民間活力導入  
方針の明確化

民間活力の効果的  
・効率的な活用

県の負担を軽減しつつ、  
新たな魅力と価値の創出

## 4 各公園の「コンセプト」「目指す公園像」「求める機能」

整備・維持管理のコンセプトや民間活力導入に係る「目指す公園像」等を民間事業者と共有し、都市公園の魅力向上に主体的に取り組んでいく。

都市公園名	コンセプト	目指す公園像	求める機能
栃木県総合運動公園	「県民に愛され、県民が誇れる、 県民総スポーツの推進拠点」	県民誰もが、 快適にスポーツと親しむことのできる公園	飲食機能 休憩機能
井頭公園	「水とのふれあい」 「植物とのふれあい」 「動物とのふれあい」	世代を問わず、豊かな自然とのふれあいや レクリエーションを楽しめる公園	遊戯機能 宿泊機能
鬼怒グリーンパーク	「水との出会い」	広く開放された水辺空間で 多様なアクティビティを一日楽しめる公園	運動・遊戯機能 BBQ機能 飲食機能
栃木県中央公園	「水と緑と文化」	美しい庭園と豊かな水辺が調和した まちなかのオアシスで、 心地よい時間を過ごせる公園	飲食機能
那須野が原公園	「緑とやすらぎ」 「健康スポーツ」 「郷土と文化」	那須連山を背景にした豊かな自然の中で、 幅広いレクリエーションを楽しめる公園	遊戯・運動機能 宿泊機能
みかも山公園	「遊びの空間」 「花と緑に親しむ空間」	三轟山の四季折々の木々や草花を トレッキングや散策を通じて楽しめる公園	飲食機能 情報発信機能
日光だいや川公園	「日光の自然と 悠久の歴史・文化への いざない」	日光が育んだ水と緑を活かし、 癒しとくつろぎの空間を提供する、 自然を体感できる公園	飲食機能 宿泊機能等
とちぎわんぱく公園	「創造性にあふれ、 ゆめ多くやさしく、 たくましいこどもたち」	こどもの創造性や冒険心を育む遊びや、 家族で過ごす時間を楽しめる公園	BBQ・宿泊・遊戯機能 飲食機能